

HEART to HEART



令和3年12月23日(木)発行

寒さが厳しくなってきました。12月には会話科「ことばの時間」や外国語活動に関する大きな行事がありました。12月に行われた行事について紹介します。

夢育劇場

12月4日の土曜授業では、2年ぶりに1, 3, 5年生によるミュージカルと2, 4, 6年生による劇を保護者の皆さんに見ていただくことができました。前日にはミュージカルと劇を児童同士で見合いリハーサルが行われました。昨年度は後日動画を鑑賞していただきましたが、今年は目の前の人を楽しんでもらえるように頑張ろうという意気込みが練習時から見られました。相手に伝わるように言葉と体を使って伝えることは難しいのですが、児童は今まで学んだことを生かして精一杯の演技を披露することができ、「やり切った」「実際に見てもらえた」という達成感と充実感であふれていました。せりふの練習など、ご家庭でのサポート、また、感染症対策のため、各家庭1人の鑑賞というお願いにご理解とご協力をいただきありがとうございました。



アナウンサーに学ぼう

12月14日に、3, 4年生の朗読発表会でもお世話になっている小田島建夫先生を講師にお迎えし、5, 6年生の「アナウンサーに学ぼう」の学習が行われました。

5年生は、6年生の後を引き継ぎ、朝の放送を担当するために上手な校内放送の仕方を学びました。放送を行うときには、母音を意識して原稿を読むこと、放送を聞いている人に考える時間を与えるために、間を取ることを教えていただきました。また、何人かが原稿を読み、アドバイスもいただきました。

6年生は、1月に行われる「夢実現教室」などで相手にインタビューをするときに気をつけることについて教えていただきました。日本語は最後に結論が来ることから、最後まではっきり話すこと、母音の大切さ、インタビューする側とされる側の話す割合などについて教えていただきました。また、小田島先生のアナウンサーを目指されたきっかけとなる出来事についても伺い、職業選択の視点についても学ぶことができました。



先生方に

パフェを作ろう(4年生外国語活動研究授業)



12月16日に、4年生の外国語活動の研究授業を行いました。「What do you want?」「I want 〜」を使った言い方に慣れることがこの授業の目標です。何人かの先生の好みを事前に担任が取材しておき、その先生方へのパフェを作る、という設定でした。各班が果物などのお店になりつつ、自分の班が担当する先生の好みの食材を集

めてパフェを作りました。先生方に喜んでもらおうと、一生懸命材料を集め、とても豪華なパフェを完成させることができました。児童は英語でのコミュニケーションを楽しむ様子が見られ、授業の最後には「楽しかった」の声が上がりました。授業後の研修会では、「水泳もやってみなければ上達しないように、英語も使わないと身につかない」というお話を指導の先生からいただきました。

年末になり、クリスマスプレゼントやお年玉で何を買いたいかなど、子どもたちにとってほしいもの考える時期です。ご家庭で「What do you want?」と聞いて、子どもたちの思いを聞いてみるもの良いかもしれません。



百人一首に親しもう(6年生きよきたふれあい楽習)

12月10日、17日に、6年生のきよきたふれあい楽習が行われました。1日目は100枚の百人一首の札を3人グループで取り合う活動を行いました。入学時から百人一首に毎年触れてきましたが、100枚の札を前にすると、どれが何の札か判断することも難しくなります。グループで協力しながら札をとり、仲間と声をかけ合いながら協力する様子が見られました。

2日目は保護者の方にも参加していただき、まずは坊主めくり(遊び方は下を参照)からスタートしました。札を1枚も覚えていなくてもみんなで楽しめる遊びです。各グループともとても盛り上がっていました。続いて、札を少しでも覚えるために、絵札を見ながら自分たちなりの語呂合わせを考える時間を設けました。「ゆらのとを〜ゆくへもしらぬ〜」という札には、「ゆらゆらゆく」など、それぞれのグループで工夫し、最後の対戦に備えました。最後に、1対1で20枚の札を使って札を取り合う活動を行いました。自分たちで考えた語呂合わせを使って取り合ったので、上の句を読まれた時点で取ることができるものが増えたようです。



～坊主めくりの基本ルール～

- ①100枚の絵札(読み札)をよく混ぜて束にし、遊ぶ人の中央に裏返しておく。
- ②一人ずつ一番上の札を1枚取る。
男の人の絵札・・・手持ちの札に入れる。
坊主の絵札・・・手持ちの札をすべて捨て、中央の札の近くに置く。
女の人の絵札・・・捨てられた札があれば自分の手持ちの札に入れる。
- ③中央の札がすべて無くなったときに一番たくさん札を持っている人が勝ち。



①



②男の人の絵



坊主の絵札



捨てる



もらう

女の人の絵札



ぜひご家庭でもお楽しみください。